

活動報告書

報告日付：2023年4月10日

事業ID:2022001386

事業名：徳島県鳴門市における「子ども第三の居場所」(A)

常設ケアモデルの運営（最終年度）

団体名：特定非営利活動法人

ふれあい福祉の会 山びこへるぷ

代表者 酒井 やよい

事業完了日：2023年3月31日

1. 事業内容

徳島県鳴門市における「子ども第三の居場所」(A) 常設ケアモデルの運営

- (1) 期間：2022年4月～2023年3月（週6日、14時から19時半まで開所）
- (2) 場所：徳島県鳴門市
- (3) 対象：課題を抱えた小学生低学年を中心に20名
- (4) 内容：「子ども第三の居場所」を運営し、子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの生活週間形成や学ぶ意欲向上を支援することで社会的相続を補完する。体験活動として、英語、書道、図工、プログラミング、音楽等、子どもに多様な経験を提供する。

2. 事業完了時の事業内容（実績）

徳島県鳴門市における「子ども第三の居場所」(A) 常設ケアモデルの運営

- (1) 期間：2022年4月～2023年3月（週6日、14時から19時半まで開所）、小学校の臨時休校の日や長期休暇期間中は8時から19時まで開所することができ、利用者がより安心して利用できる開所を達成することができた。
- (2) 場所：徳島県鳴門市
- (3) 対象：課題を抱えた小学生低学年を中心に20名
3月10日現在、小学1～4年17名、5～6年8名登録、1日平均利用15名であった。
- (4) 内容：「子ども第三の居場所」を運営し、子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの生活週間形成や学ぶ意欲向上を支援することで社会的相続を補完した。体験活動として、英語、書道、図工、プログラミング、音楽等、子どもに多様な経験を提供した。

3. 契約時事業目標の達成状況：

【助成契約書記載の目標】

1. 2023年3月31日までに利用児童数を20名（うち1～4年生15名以上）にする
2. 児童への居場所、食事、生活習慣支援、学習支援、絵本の読み聞かせなどの安定的な提供
3. ボランティア等の地域住民や、行政、学校との関係構築
4. 子どもの「経験の不足」を解消するような体験活動（チャレンジタイム）を事業期間内にひと月に20時間実施する

【目標の達成状況】

- 1 事業期間内に小学 1～4 年生は 17 名の利用児童数となり目標を達成することができた。
2. スタッフの安定した支援により、コロナ禍でも感染症に気をつけて開所し、子ども達への支援を実施することができた。
3. 拠点のある地区の児童民生委員の定期的な支援や、学校との連絡連携、鳴門市役所の子どもいきいき課をメインとする関係課との情報共有など様々な方々のご支援をいただくことが出来た。コロナ禍において、ボランティアの支援は少なかったが、物資の提供（食材、衣服など）をいただいた。地域に子ども第三の居場所が根付いてきた。
4. ひと月に 20 時間の体験活動を持つことで、子ども達に学ぶ意欲が出てきた。それは、児童英語検定、年賀状コンクール、絵の大会への参加やプログラミング大会等での成果となり、子ども達の自信に繋がった。